

平成26年度戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)に採択

2014年11月20日

平成26年度戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)に申請しておりました『レーザークラディング表面機能化技術による次世代高速鉄道用ブレーキディスクの開発』が採択されました。戦略的基盤技術高度化支援事業は、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づく支援策の一環として、同法により「研究開発等計画」の認定を受けた中小企業者が産学官等の連携の下、ものづくり基盤技術の高度化に資する研究開発から試作品開発・販路開拓に取り組むことを促進することを目的として行うものです。

研究開発計画名	レーザークラディング表面機能化技術による次世代高速鉄道用ブレーキディスクの開発
事業管理機関	一般財団法人 大阪科学技術センター
研究等実施機関	大阪富士工業株式会社 国立大学法人 大阪大学 接合科学研究所 公益財団法人 鉄道総合技術研究所
アドバイザー	新日鐵住金株式会社
研究概要	次世代高速鉄道用ブレーキディスクは、耐熱性と耐摩耗性及び機械的高信頼性が要求される。このため、熱亀裂の発生を抑制する表面機能化処理が必須である。従来の粉体肉盛プラズマアーク法では入熱が大きく溶込み量も多いため、変形や熱亀裂が発生して健全な品質を得るのが困難であった。入熱が小さく溶込み量の制御が容易なレーザークラディング法を用いて、高速鉄道用ブレーキディスク用に最適な肉盛材料と施工技術を開発する。



大阪富士工業株式会社

技術センター

〒660-0811 兵庫県尼崎市常光寺1丁目9番地1号

TEL 06-6487-1885 FAX 06-6487-2096

レーザー・プラズマ接合研究所 (LPJ)

〒661-0977 兵庫県尼崎市久々知3丁目24番33号

TEL 06-6498-0130 FAX 06-6498-0149

大阪大学接合科学研究所大阪富士工業『先進機能性加工』共同研究部門

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 11-1

TEL 06-6879-4689

